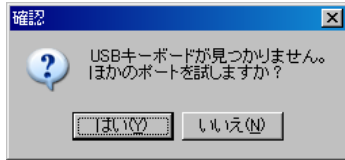
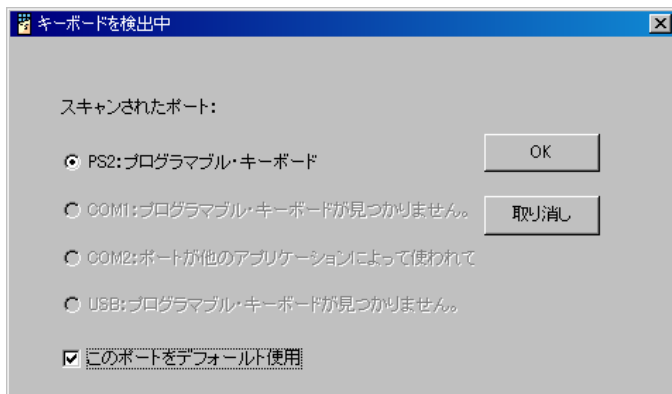


POS キーボード簡易設定手順

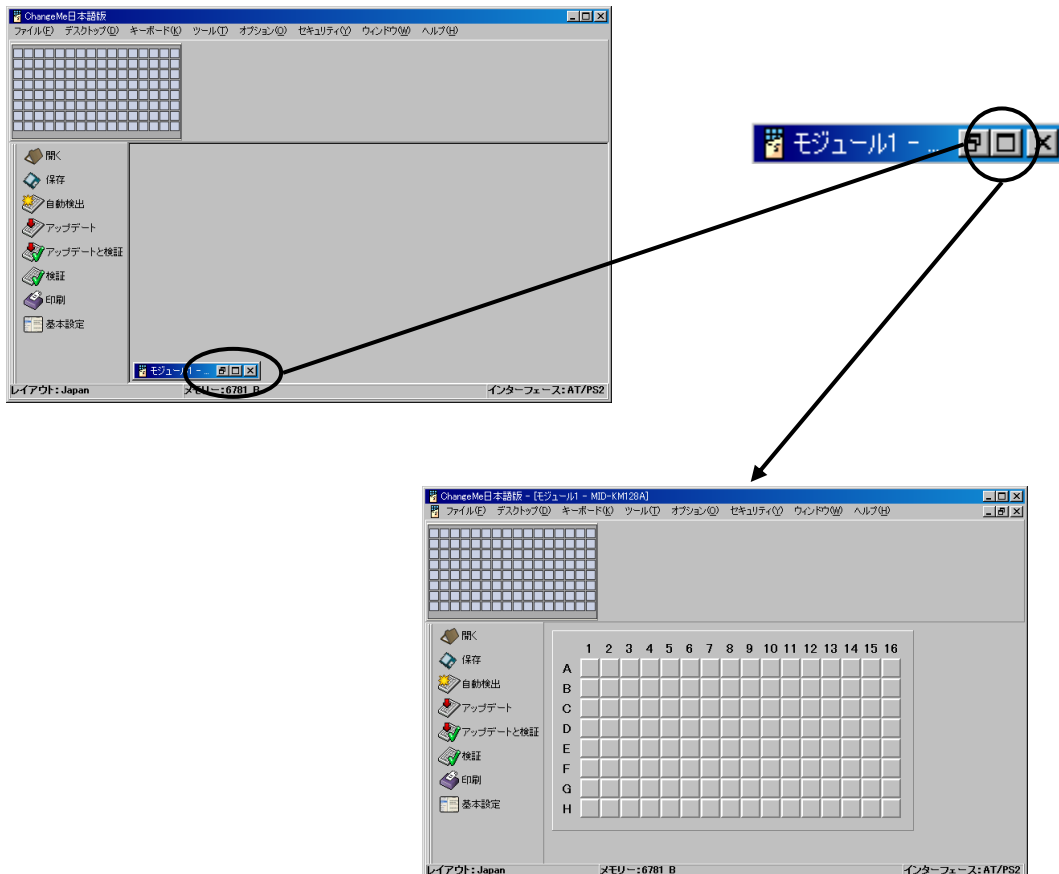
- ① マイコンピュータより C ドライブ→BCPOS→TOOL→POS キー→ChMe459J→Setup.exe を起動しインストールします。
- ② インストール終了後、windows のスタートからプログラムを開くと Tiprokeyboards のメニューが出来ていますので、その ChangeMe を選択しクリックして下さい。
- ③ 下記メッセージが表示されるので「はい」を選択して下さい。



- ④ 下記が表示されるので「このポートをデフォルト使用」にチェックを入れ OK をクリックします。次回より③のメッセージは表示されなくなります。

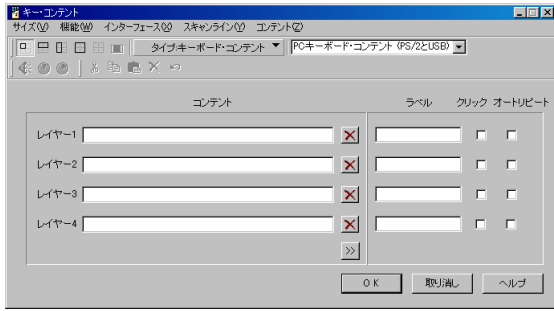


- ⑤ 下記画面が開きます。モジュール 1 の最大化ボタンを押すと、キーボードが表示されます。



- ⑥ 上記の画面が表示されたら POS キーボードに文字や数値を入力してキーの割り当てを行います。

⑦ キーを入力するには画面に表示してある基盤目上にマウスポインタを置きクリックします。



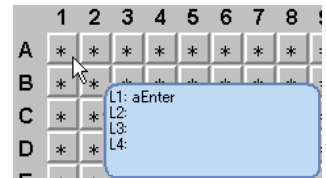
クリック後のキー入力画面

キー入力画面の説明				
サイズ ※サイズを変更した場合、専用のキーキャップが必要となります。 メニューのサイズ もしくはサイズ変更 ボタンより変更可能 	シングル	デフォルト		
	横ダブル	右隣のキーと結合		
	縦ダブル	下のキーと結合		
	4倍角	クリックしたキーを起点に4つ結合		
	ブランク	キーを使わない場合に使用		
機能	通常使用しないので説明は省きます。			
インターフェイス				
スキャンライン				
コンテンツ				
レイヤー1~4	レイヤー1に割り当てとなるキーを入力します。2~4は通常使用していないので入力しなくても結構です。			
ラベル	通常使用していないため説明は省きます。			
クリック	チェックを入れるとキーを押したときにピープ音が鳴ります。			
オートリピート	チェックを入れるとキーを押し続けた際、連続して割り当てたキーが入力されます。			

レイヤー1に任意の文字や数値を入力します。マウスでレイヤー1の空欄をクリックしてください。

文字や数値を入力したあとOKボタンを押します。設定されているキーは*印が付きます。

設定してあるキーにマウスポインタを合わせると、設定内容が表示されます。



入力方法の例		※ 数字はテンキーではなくキーボード上部にある数値キーで入力してください
例 1	Aを入力したい場合 Aを入力しその後 Enter キーを押します	レイヤー1 aEnter
例 2	バーコード数値を入力したい場合 入力したいバーコードの数値と Enter キーを入力します。	レイヤー1 200000001000 Enter
例 3	割引を行いたい場合 10%の割引を行いたい場合は /90 と Enter を入力します。	レイヤー1 Num/90
例 4	Shift キーを記憶させた状態で入力したい場合 Shift キーを押しながらファンクションキーの 1 を入力します。	レイヤー1 LEFTSHIFT+F1
確定させたくない場合は Enter キーを入力しなければ、入力した文字や数値だけになります		

⑧ 任意の文字や数値を入力し終わったらアップデートと検証のボタンをクリックします。その際保存の有無を聞いてきますので保存をして下さい。アップデートと検証は数分かかります。

⑨ すでに POS キーに保存してある状態で起動しても、画面上初期状態になります。メニューのキーボードよりアップロードを選択すると POS キーに入力されているキーを呼び出すことができます。若しくは「ファイル」から「開く」を選択し、⑧で保存した拡張子が「lay」というファイルを開くと呼び出せます。

